



# こうだ人権会館だより

2018年  
3月号

編集・発行 甲田人権会館 電話・お太助フォン 45-4922

あなた自慢の



一コマの  
写真

## テーマ

人とのふれあい、家族のあつたかさ、  
命の大切さ、そして美しい四季の風景。



### 「最後の遠足全員集合」 金井 由美子さん(甲田町)

小田小学校最後の遠足  
です。  
8区の遊山で全員集合  
の時、学校に向かって  
校歌をうたいました。



### 「ハロウィンパーティ」 宮廻 りり子さん(甲田町)

姪の家に親族が集合!!  
ペイントして御馳走を頂  
いて楽しいパーティ。  
来年は、孫達も一緒にで  
きるといいな。

### 「神祇奉納」

沖田 岩雄さん(八千代町)

今年は八千代町にある4つの神社  
ですべて雨が降りましたが、八千  
代町佐々井にある巖島神社だけが  
晴れたのも神様とのご縁かも。



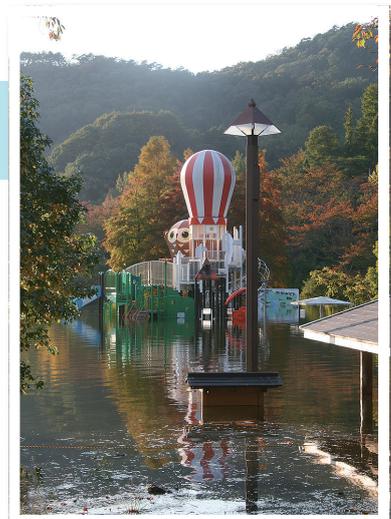
### 「水に沈んだのだごえ公園」 宮廻 りり子さん(甲田町)

観光名所、家族の憩いの場、遊具が水没。  
悲惨な状況に。もう見事な桜の花や花火  
も見れないのかな? 残念でならない。

### 「優勝ガール」

金井 由美子さん(甲田町)

7月安芸高田市の総体がありました。  
吉田中の3年生の孫娘は最後の試合と  
なりソフトボールで優勝しました。



今年度の写真は、「あなた自慢の一コマの写真」のテーマ、人とのふれあい、家族のあつたかさ、そして自然の風景そのものが、とても強く伝わってきました。

市内から応募された「写真」を通して、思いや、やさしさ、ふれあいがつまったほっとする写真から、少しでも人権について考える機会としていきたいと思ひます。

## ■人権擁護に関する世論調査の結果から

内閣府が2017（平成29）年10月におこなった「人権擁護に関する世論調査」の概要が発表されています。これは、全国3,000人に調査したもので、有効回答者が、1,758人（58.6%回収）での結果をまとめたものです。



### ◎「同和問題に関する人権問題について」

質問内容 「部落差別等の同和問題に関する人権問題」

【問】あなたは部落差別等の同和問題に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。

部落差別等の同和問題を知っていると答えた人（1,447人）に部落差別等の同和問題に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思うか聞いたところ、「結婚問題で周囲の反対を受けること」を挙げた人の割合が40.1%と最も高く、以下「差別的な言動をされること」（27.9%）、「身元調査をされること」（27.6%）、「就職・職場で不利な扱いをされること」（23.5%）などの順となっている。なお、「特にない」と答えた人の割合が11.8%、「わからない」と答えた人の割合が13.1%となっています。

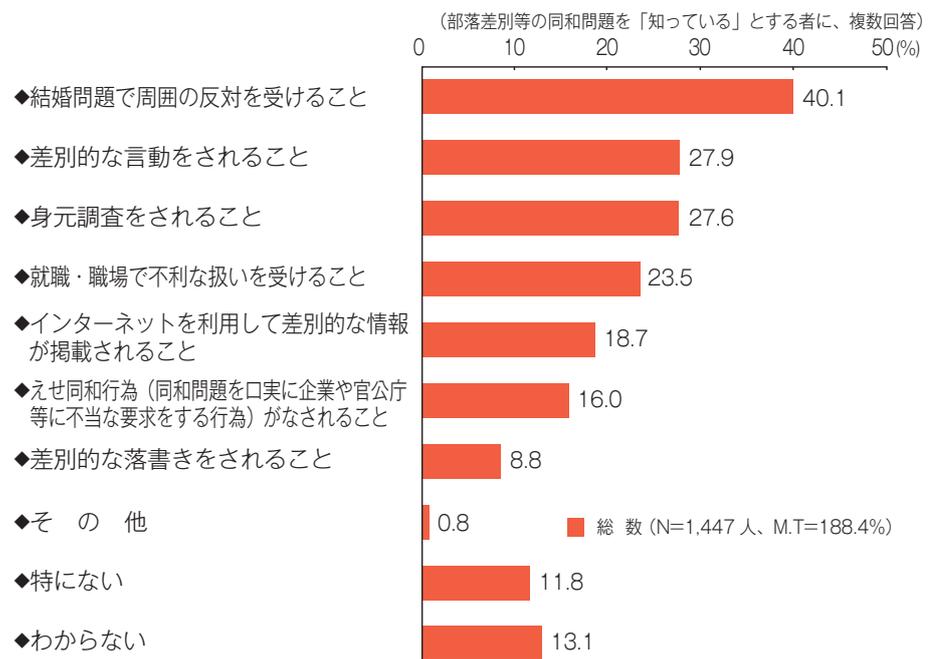
2016（平成28）年12月16日施行された「部落差別解消推進法」では、「現在も部落差別が存在する」と国は認知しています。今回の調査からも差別の現実、存在しているといえることから、まずは差別の実情を広く社会の共通認識に高めなければなりません。

部落差別が存在する理由をきいた質問

の回答では、「昔からある偏見や差別意識を、そのまま受け入れてしまう人が多いから」を挙げた人の割合が55.8%と最も多く、以下「部落差別の知識がなかったり、無関心だったりする人がいるから」（34.6%）、「これまでの教育や啓発が十分でなかったから」（25.5%）、「落書きやインターネット上などで差別意識を助長する人がいるから」（17.4%）となっています。

この「部落差別解消推進法」では、「部落差別に関する相談に的確に応ずるための体制の充実」と「部落差別を解消するため、必要な教育及び啓発」に取り組むことが求められています。まずこの法律について周知する事を徹底し、「部落差別のない社会」の実現に向けた取り組みを進めていきます。

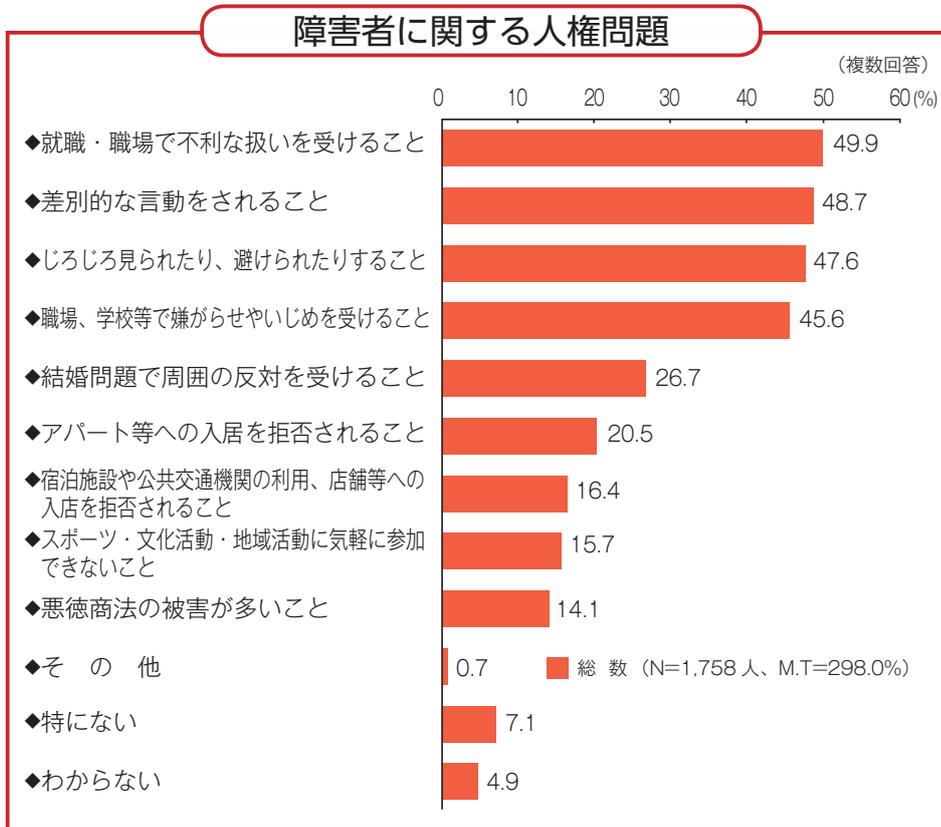
#### 部落差別等の同和問題に関する人権問題



## ◎ 「障害者に関する人権問題について」

質問内容 「障害者に関する人権問題」

【問】あなたは障害者に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。  
この中からいくつでもあげてください。(複数回答)



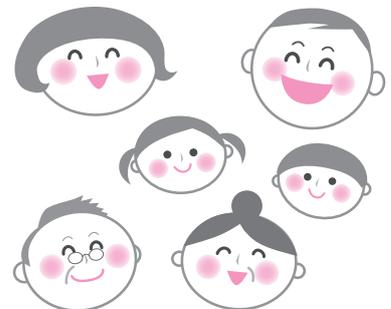
障害者に関し、現在、どのような人権問題が起きているか聞いたところ、「就職・職場で不利な扱いを受けること」を挙げた人の割合が49.9%、「差別的な言動をされること」48.7%、「じろじろ見られたり、避けられたりすること」47.6%、「職場、学校で嫌がらせやいじめを受けること」45.6%となっています。

このような「不当な差別的取り扱い」

を禁止し、個々のニーズに合った「合理的配慮の提供」を求め、そのことによって、障害による差別を解消し、障害のある人もない人も共に暮らせる社会をめざすために、2016（平成28）年4月1日に「障害者差別解消法」が施行されました。

しかし、2017（平成29）年8月に内閣府が実施した「障害者に関する世論調査」の結果について公表がありました。この法律を「知っている」と回答した人の割合が21.9%、「知らない」と答えた人の割合が77.2%でした。全体の4分の3の人が、この法律について、「知らない」と回答しています。また、障害を理由とする差別や偏見が「あると思う」という人の割合が83.9%、「ないと思う」という人の割合が14.2%となっています。まだまだ「共生社会の実現」には遠い結果が出ています。

周知啓発をおこない、すべての人々が障害者に関する理解を深め、「お互いの違いを認め合い、共に生きて行く社会の実現」に向けた取り組みを進めていくことが求められています。



この二つの法律（部落差別解消推進法・障害者差別解消法）について別紙にもっと詳しく載せていますので、ご活用ください。

※人権思想の観点から「障害」を「障がい」に表記する場合がありますが、本文は内閣府の原文ママ掲載しています。

# 2017年度開催した講演会等と参加者の感想 (一部紹介)

## 隣保支援講演会&映画上映会



6月17日(土) 160名参加

佐藤良子 さん  
(元東京都立川区大山団地自治会長)

・講演会「地域で守る命  
孤独死ゼロの舞台裏」  
～東京都立川市大山自治会活動の実践～

・映画上映会「ふたりの桃源郷」

【70歳代女性】  
今の状況ができるまでには、大変な苦勞があったと思います。本気で取り組む姿勢は並大抵ではできません。田舎と違い都会では、色々条件の違う人の集合ゆえ、苦勞は並大抵ではなかったと思います。私達の地域でも、次第に薄れていく人の和(向こう三軒両隣)を少しでも守っていきたいと思いました。



## 人権多文化共生講演会



8月20日(日) 80名参加

呉善花 さん  
(評論家・拓殖大学国際学部教授)

・講演会「韓国から見た日本」  
～反日感情はどこからくるのか?～

【60歳代男性】  
お互いの偏見を無くして仲良く交流ができれば最高です。私の長男のお嫁さんはソウルから来ていただきました。孫も生まれ幸せな家庭を築いているのだらうと思っていましたが、色々偏見があることを知り苦悩しています。少しでも勉強になればと思ってきました。

## 第69回人権週間記念講演会



11月18日(土) 120名参加

石平 さん (評論家・拓殖大学客員教授)

・講演会「教科書では  
教えてくれない」  
～東アジアにおける韓民族の歴史と日本～

【50歳代男性】  
右傾化する時代の中で、いつかの戦争へと時計の針が逆もどりしているような空気を感じます。今こそ、人権や平和、民主主義というものが問いなおされていると思います。

## 7月人権啓発強調月間事業

### 人権講演会&映画祭



7月16日(日) 97名参加

延和聰 さん  
(盈進中学高等学校教頭・ヒューマンライツ部顧問)

後藤泉稀 さん  
(盈進中学高等学校ヒューマンライツ部)

・講演会  
「手と手から-中高生として地域や  
国際社会の平和と人権の環を  
広げるために貢献する」

・映画上映会「あん」

【60歳代女性】  
中学生、高校生という若い人たちがしっかり向き合って考え行動していることに感動しました。正しく知ること、正しく伝えられる。私も心に刻みたいと思います。



## 人権と福祉のまちづくり講座



2月27日(土) 23名参加

安芸高田市地域包括支援センター  
職員のみなさん

「住み慣れた地域で  
安心して暮らすためには」

【60歳代女性】  
認知症の増加が懸念されます。認知症の人の人権を守るにはどのようにしていけば良いかと思っています。

## 夏休み親子映画劇場



7月28日(金) 104名参加

・映画  
「くまのアーネストおじさんと  
セレスティータ」

## 平和映画祭



8月5日(土) 95名参加

・映画  
「サクラ花  
-桜花最期の特攻-」

【40歳代男性】  
戦争はあってはならないものと、命の大切さをあらためて感じさせていただきました。戦争の体験はありませんが、この気持ちは代々つなげるようにしていきたいです。

## 家族介護教室



第1回 9月25日(月) 26名参加

下田千鶴 さん  
「認知症の親を  
看るとのこと。PART II」



第2回 12月8日(金) 47名参加

秋風亭てい朝 さん (落語家)  
「笑う門には落語あり」  
～笑って笑ってリフレッシュ～

第3回 3月14日(水)

塩本直広 さん (福祉用具専門相談員)  
「福祉用具のイロハ」  
～福祉用具の体験会～